

# 国境周辺地域の振興に向けて

- 世界水準の観光地の形成
- 北海道型地域構造の保持・形成

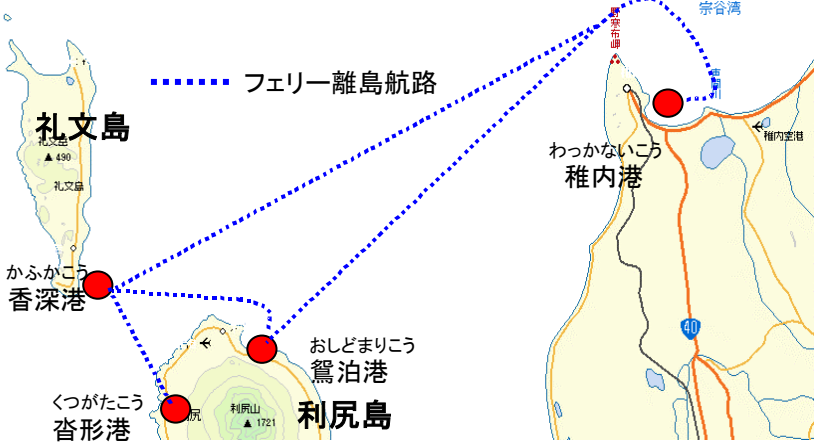
「世界の北海道」を目指して  
—北海道総合開発計画—

- 礼文島や宗谷岬は北の国境地帯として、我が国の領域及び海洋権益の保全に重要な役割を担っています。
- 港湾の整備により、観光客や島民の利便性を向上し、離島の安定的アクセスを確保し交流を促進しています。
- 空港の整備により、定期便の安定運航を確保することで就航率が向上し、加えてチャーター便による観光客の増加や新鮮な海産物等の輸送など地域経済の発展に貢献しています。
- 国道の整備により、観光地へのアクセスが向上し、滞在時間が長くなるほか、管内周遊観光の促進に貢献しています。
- 稚内開発建設部は、港湾、空港、国道の整備を通じ、国境地帯の産業の振興や生活条件の改善、定住の促進等を推進します。

離島航路を有する4港湾において、バリアフリーに対応したボーディングブリッジの整備により、高齢者やインバウンド観光を対象にした新たな観光需要の創出に寄与。



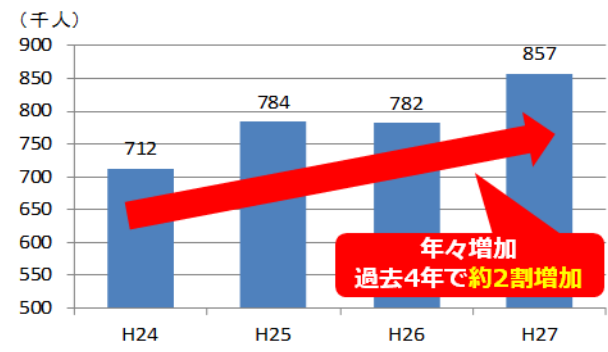
【離島航路におけるボーディングブリッジ整備状況】



宗谷地域の空の玄関口である稚内空港では、国内のチャーター便が増え観光客の増加につながる動きが続いています。空港を利用する観光客の多くは、国道40号や238号を經由して、利尻、礼文や宗谷岬などを周遊します。



【宗谷地域周辺人気観光周遊ルート「道の駅」の入込数】



【宗谷地方の主な観光地と観光ツアールート】



資料：観光バス会社、旅行代理店ヒアリング

国道の整備により、移動時間短縮が図られ、宗谷地域周辺観光ルート内の道の駅の入込数増加に貢献

資料：稚内開発建設部調べ  
（「道の駅」ヒアリング結果）  
※各年5～10月の集計値  
※道の駅「わっかない」「マリンアイランド岡島」「さるふつ公園」「ヒンネシリ」「おといねっぶ」「なかかわ」の合計値